

新型コロナウイルス感染症について

• 新型コロナウイルス（COVID-19）とは

- ヒトに感染するコロナウイルスには6種類が知られており、4種類は風邪の原因として一般的なもの、残り2種類は重症急性呼吸器症候群（SARS）と中東呼吸器症候群（MERS）の原因です。現在問題となっている新型コロナウイルス感染症は7番目のコロナウイルス（COVID-19）が原因とされています。

• どんな症状？ 重症化する危険は？

- ねつ・せき・だるさなど風邪に似た症状であり、特徴的な症状はないようです。
- 潜伏期間（感染して症状が出るまでの期間）は1～12日、多くは3～7日とされています。
- 多くは軽い症状のまま治癒し、糖尿病・呼吸器疾患・心臓疾患など病気を持つ高齢者や抗がん剤を使用している方は重症化する危険があるとされています。
- 症状が出てから1週間程度で息苦しさやだるさが強くなる場合は重症化するおそれがあるとされています。

• 治療方法は？

- 現時点で有効な根本的治療法はなく、症状に合わせた「対症療法」が行われます。症状が軽いときは治療を要しない場合がほとんどです。
- 重症化すると死亡に至る場合があるため、症状が強くなってきたときは治療が必要です。

• 検査すべきなのか？

- 全国的に感染者が出ている状況では、検査を受ける目的だけで医療機関を受診するとむしろ感染する危険性があります。
- 現時点では、症状がない・軽いときに行う治療はとくになく、早期診断の重要性は低い状況です。検査より、うつらない、うつさない行動が大切です。

• うつらない・うつさないために

- 予防には石けんを用い、時間をかけた**十分な手洗い**が**もっとも有効**で、マスクの着用よりずっと重要です。
- せき、くしゃみなどがあるときは鼻・口をおおうようにマスクを着用してください。**十分な手洗い**も必要です。なお、マスクの予防効果は高くありません。
- 人混みを避け、なるべく外出を控えてください。
- 疲労に注意し、食事・睡眠をとりましょう。

• かかったかな？と思ったら

- 外出、登校、出勤を避け、睡眠・食事をするように心がけましょう。
- 朝・夕の2回、体温を測り、記録しましょう。4日以上発熱や、だるさ・息苦しさが強くなる時は「**帰国者・接触者相談センター**」に連絡し、指示にしてください。直接医療機関を受診すると感染を拡げる危険を高めます。
- 妊娠している方、透析を受けている方、糖尿病・呼吸器疾患・心臓疾患をお持ちの方などは重症化するおそれがあるため、2日以上発熱や症状が悪化するときは「**帰国者・接触者相談センター**」に連絡してください。担当医へ相談するように指示されたときは直接受診をせず、まず電話でお知らせください。